



R18
僕らはそれを愛と読む

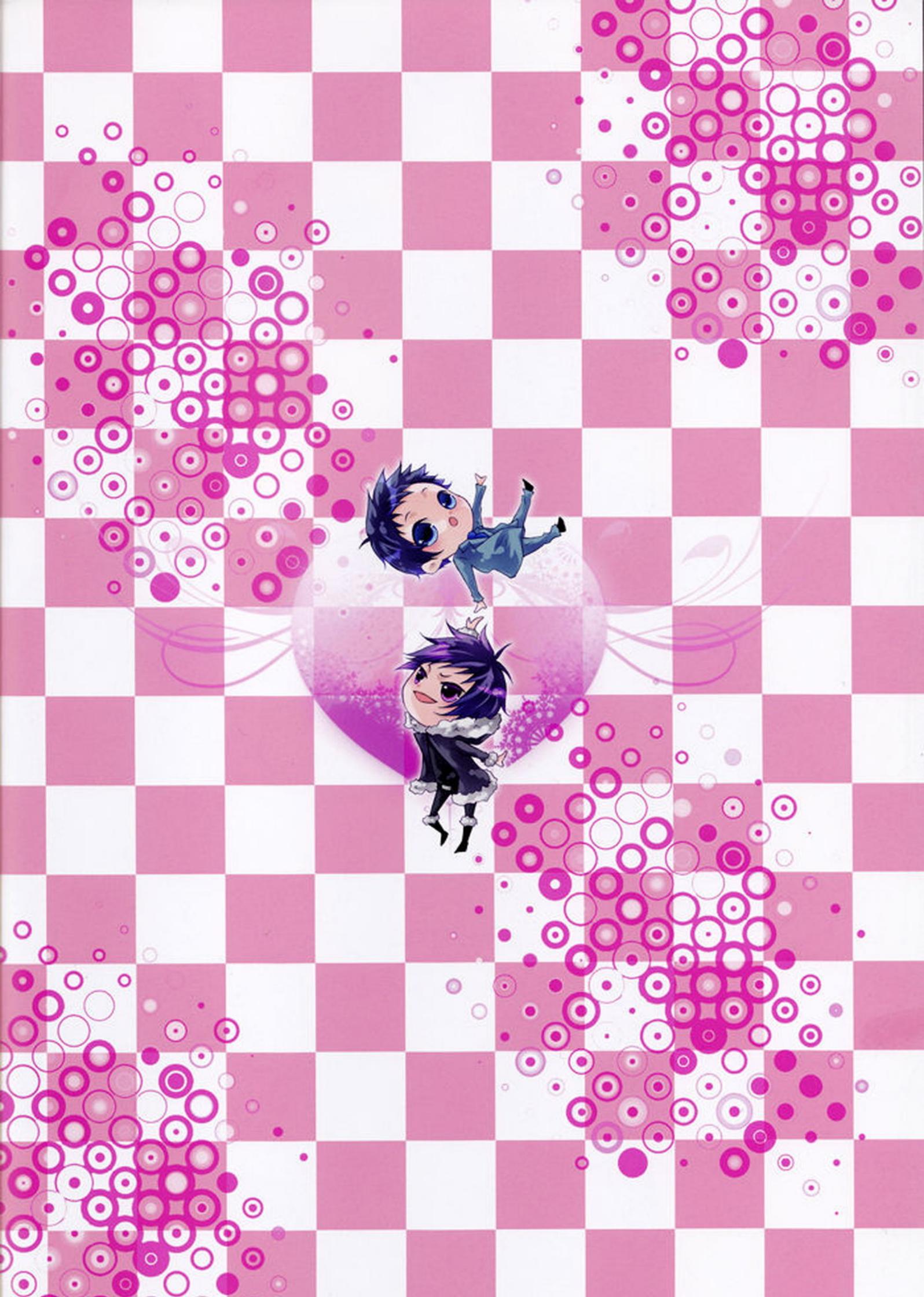
DRRR!! FANBOOK HIDANESAND / ROMIK+IZMIK - Presented by FUMU×2 / mokku







- Hidanesando* AoMk. -

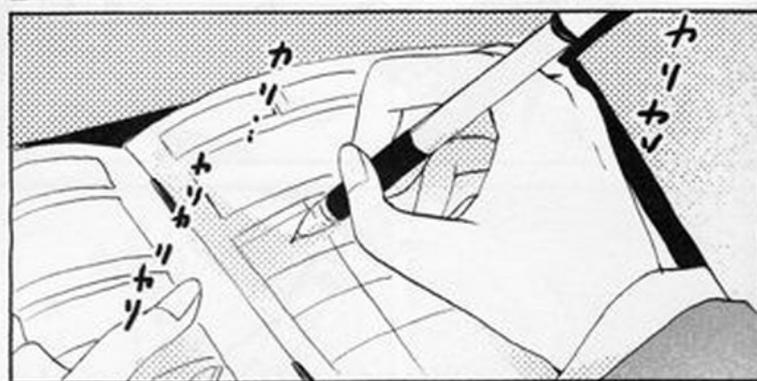
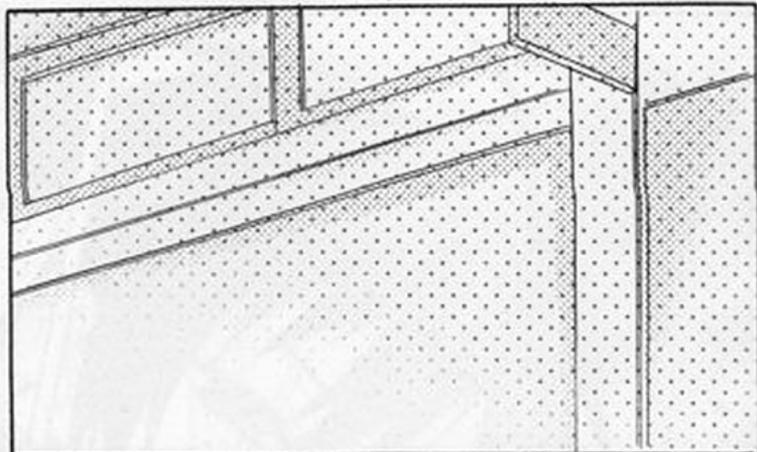




Midanesando *lz Mh. -



- said: *Aobs*Mikado* -















ちよっ
あ、危ない
でしょ!?
何してっ

駄目です

他の誰でも
オレ以外の人間が
先輩に触れるのは
絶対嫌だけど

アイツだけは
本当に
駄目だ



アイツだけは
許せない







いきなりな
っん

あーっ
あーっ



…先輩

んー？



あーっ
あーっ



青葉君が
初めて…



あのね
僕からキス
したのは





…オレ、割と
本気でムカついて
たんですけど…



襲っちゃうよっ…



あんまり調子に
乗って可愛いこと
ばかり言っていると

!?



だからこうして
甘やかして
あげてるでしょ？

オレ我侂なんで
こんなんじゃ
足りませんよ

もつともつと
本気でお願ひします



やっめ

はあ

あんっ

はあ

はあ

あっ

はあ



あつあつ

やあつん

あつあつ

んっ

もっと、動いてよ
オレ、もっともつと
先輩の奥に行きたい

ねえ先輩



どちゃ

ちゅっ



あつちも、もう
ムリッ

あおほ、くっ
少し、ゆっくりっ

大丈夫、まだまだ
いけるでっしょ!



あつはく
あつああ……



ひあつ!!

ちゅっ



帝人先輩

あなたの
これからは全部
オレだけにください

…うん

君がいい子に
してたらね



- said: Izaya*Mikado -



うーん
いつ来ても
すごい人だよ
この街は♪

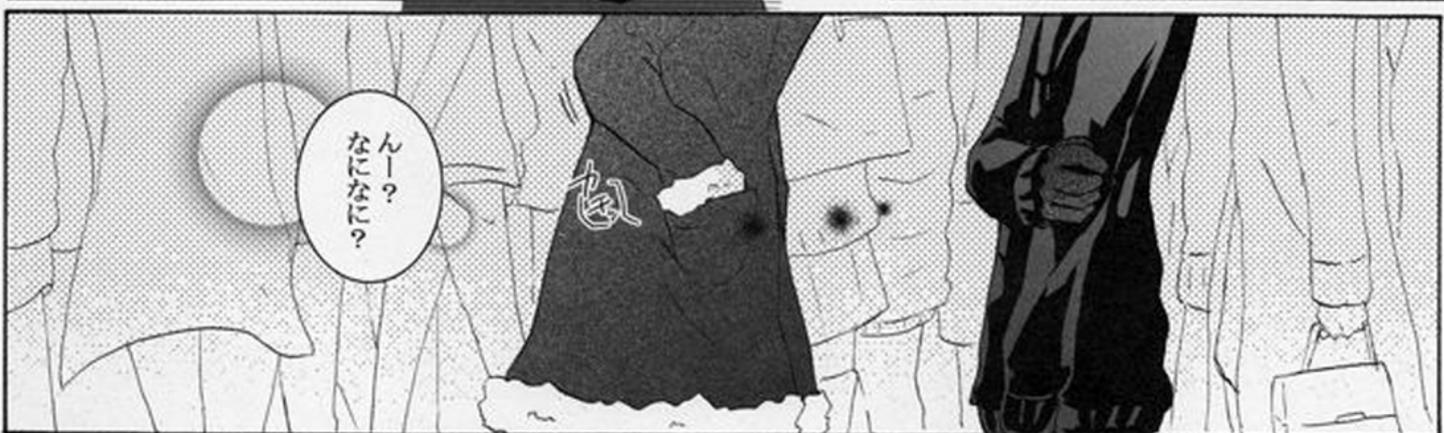
買い物、食事に
エンターテイメント
なんでも揃ってる
ここは本当に魅力的な
街だよ！

こんなにたくさん
の人がそれぞれ違った
目的でここに
集まっている



だから君も

この街を
楽しもうよ
帝人君





ごめんね
よく聞こえなかった
んだけど

なんか
顔が赤いよ？

あれー？
どうかしたの
帝人君

!!!

ト
グ
ン

やーっと
こっち
見てくれた





気分が
優れないので
帰ります





あらら、ゴメンゴメン！
電源入れっぱなしだったね



今日一日
俺の望み通りに
俺とデートして
くれる約束
でしょ？

それが



今回の情報料
だつて説明した
はずだけど？



ダメだよ



でも急に走って
行っちゃうから
慌てちゃったよ

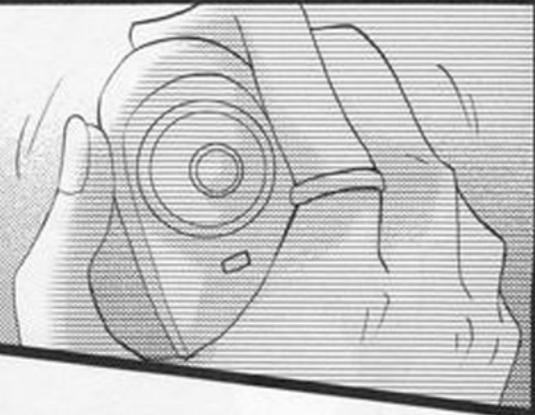
リモコンの電波
圏外に避難し
ようとしたの？



いい加減
自分に正直に
なってみない？



あはっ
可愛い顔



俺だつてこんな事
したくないんだよ
君が認めてさえ
くれれば情報だつて
いくらでもあげる
のに…



ねえ
俺のこと
好き？



臨也さんの
自意識過剰な
思い込みには
正直ついてい
けません

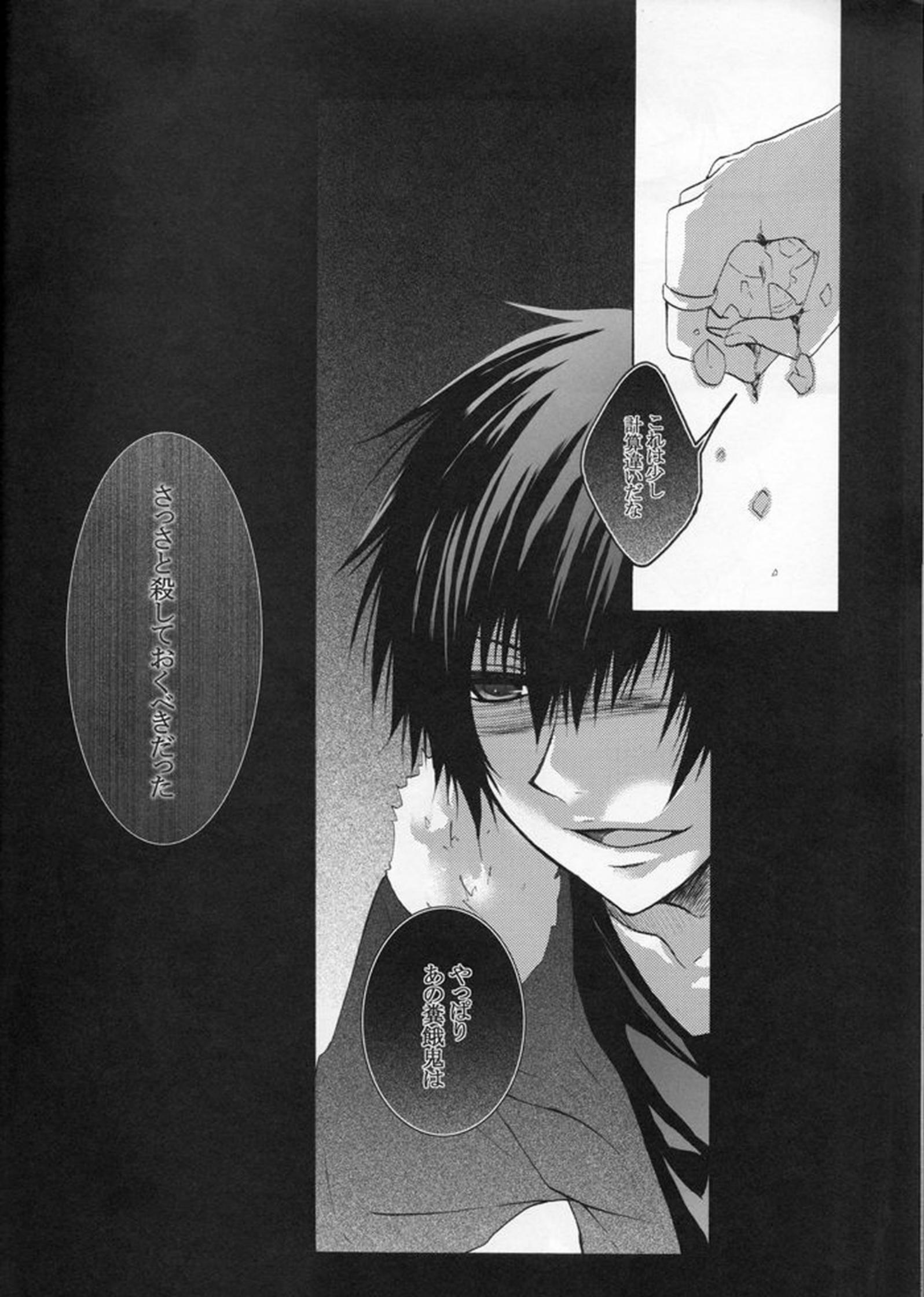
…君は

あっ!? やっ!!

ああっあっ!!

残酷だね

カチカチ



これは少し
計算違いだな

やっぱり
あの義賊鬼は

ちいちいと殺しておくべきだった

こんにちは、七っくです。
当分やらないと言っていた火種本です。
今回も作業中死ぬかと思いましたが、やっぱり描いて楽しかったです。
以前、pixivに上げた火種話を基に、青菜と臨世がお互いに嫉妬しながら帝人君への種占徴を諷示する話でした(説明) が、最後まで描き切れなかったため、(特に臨世サイド)まだいずれ…。

臨世の方は『僕に触れない〜』の続きのようでそうでもない…。私の学習能力がないばかりにまた路地裏に逃げ込む帝人君…。ごめんよ。この臨世はいずれちゃんと幽霊になれればいいなあ。
その点青菜はあれでちゃんと幽霊です。
しかしこの勢いでその内帝人君が青菜を押し倒す日が来そうです。わくわくw

こんな所まで読んで頂きありがとうございました！
またお会い出来れば、光栄です。